

青雲



令和元年度
第11号
令和元年7月11日(木)
日之影町立宮水小学校

参観日、お疲れ様でした～いのちを考える授業～

参観日お疲れ様でした。今回の参観授業は「命の教育週間」に合わせて、3組の外部講師を招き、低・中・高学年別に下表のような内容で命を考える授業を行いました。

町内、郡内、日向市、宮崎市の幅広い地域から来て頂き普段聞けない専門的な話を聞くことができ、有意義な参観日になったと感じています。保護者の方からも、授業がよかったですという声を聞きました。



令和元年度「命の教育週間」の講師等

学年	内容	講師
1・2年	「生命誕生」	か母ちゃんこクラブ(日向市) 助産師 吉田 氏
3・4年	「動物の命」	高千穂町保健所(高千穂町) 獣医 山本 氏 動物愛護センター(宮崎市) いのちの教育担当 田原 氏
5・6年	「自殺防止教育」	日之影町保健センター(日之影町) 副所長 伊山 氏

「涙の数だけ 強くなれるよ」～学校保健委員会～

参観日の2校時には第1回学校保健委員会を開催しました。この委員会の目的は学校の健康問題を協議し、改善を図るもので、昨年度までは心肺蘇生法の講習をしていましたが、目的に合わないので、今年度はグループで課題等について協議しました。



新しい試みなので、中心となって企画した保健の福田先生は始まるまで、うまくいくのか不安で一杯の様子でした。ところが、グループの協議が素晴らしいでスムーズに進みました。皆さん真面目に熱心に話し合い、充実した協議となりました。福田先生は感動して、喜びの涙をながしていました。表題のフレーズは岡本真夜の「tomorrow」という歌の出だしです。(ご存じですか?)これは苦しさや辛さの涙のことを歌っていると思いますが、喜びの涙も人を強くするものだと思います。これで、福田先生も、また一つ強くなり成長したのではないかと思います。保護者の皆様にも育てていただき、本当にありがとうございます。さすが宮水小学校です。

<自画像>

7人目の自画像は、濱田 楓姫さんでした。では8人目はだれでしょう。人数も減ってきましたので、難しいヒントです。この子のお母さんは私の教え子です。